

新 酪農経営体質強化緊急支援事業

畜産振興課 31,252千円
【財源:国庫(重点交付金)】

事業の目的

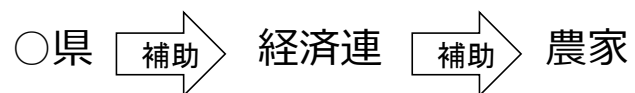
飼料費や資材費が高止まりする中でも、生産性向上や自給飼料の確保といった経営体質の強化により出荷乳量の増加を図る酪農家を支援し、本県の酪農生産基盤の維持を図る。

事業の概要

(1) 事業内容

- 酪農経営体質強化対策（補助率定額、上限額50円/kg以内）
経営体質強化に取り組む酪農家に対し、出荷乳量の増加に応じて、生産費の一部を支援（※牛群検定への参加が条件）

(2) 事業の仕組み



(3) 成果指標

1頭あたりの生乳生産量の増加
現状（令和4年）9,723kg → （令和6年）9,862kg



事業の期間

令和5年度

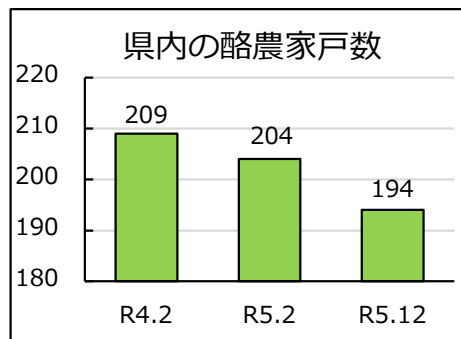
【別紙】 ② 酪農経営体質強化緊急支援事業

酪農家の現状

- ・ 飼料価格等の高止まりが農家経営を圧迫。

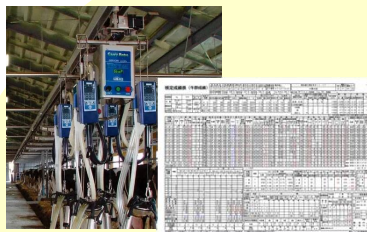


- ・ 酪農家戸数の減少
- ・ 生産乳量の減少 (R4)



経営体質強化に向けた取組の実践

牛群検定の活用



自給飼料の確保



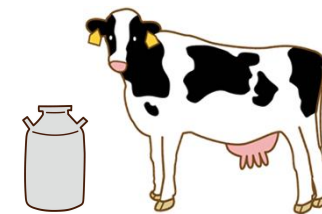
乳質の改善
(バルク乳検査等)



牛舎環境等の整備



生産乳量の増加



乳量が増加した酪農家へ
生産費の一部を支援
(50円/kg以内)
※牛群検定への
参加が条件

- ・ 生産性向上 (出荷乳量の増加、乳質の改善等) による収益の確保
- ・ 本県酪農生産基盤の維持